

1月の教室・行事予定

日	曜	教室・行事等	～毎月10日は人権を考える日～ 『差別解消にむけて』
5	月	健康・太極拳教室 (14:00～15:30)	<p>私たちは、往々にして、無責任な噂や憶測を信じたり、確かな根拠もない話などをもとに、人々に対して好意的でない感情(偏見)を抱いたりすることがあります。そして、先入観を持って物事を見たり、考えたりするうちに、固定観念として差別意識(無意識も含む)を持つようになってくる場合があります。その結果、何かのきっかけで差別行為(言葉、身振り等)となって表れてくる場合があります。</p> <p>また、「無知や無関心」「無理解」なども、原因の一つとして考えられています。さらに、普段は気にせずに生活しているにもかかわらず、何かことがあると「みんながしているから」とか「世間では…」などという思いや考え方が根底にあり、「偏見」や「差別」を助長してきたのではないのでしょうか。</p> <p>私たち一人ひとりが、毎日の生活の中にある様々な「ならわし」や「しきたり」を見つめ直していくことこそ「差別解消」への第一歩となるのです。しかし、差別者は常に自己を正当化し、自分は差別をしていないと思っている場合があります。このように自分勝手な意味づけをしても、差別は100%差別する側に責任があります。</p> <p>同和問題をはじめとする様々な人権問題を解決していくためには「正しいことを学ぶ」「差別に気づく」「差別を見抜く」「行動する」を日々の生活の中に取り入れていくことが大切です。</p> <p>西条市教育委員会・西条市人権教育協議会</p>
7	水	フォークダンス (10:00～12:00) 生け花 (13:30～15:30)	
9	金	健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
10	土	詩吟 (19:00～21:00)	
12	月	成人の日 	
13	火	茶道 (10:00～12:00)	
16	金	健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
17	土	ふれあい料理教室 (10:00～12:00)	
18	日	新春人権かるた・お手玉大会 10:00～	
19	月	人対協女性部・大町会館合同研修会 14:00～	
21	水	フォークダンス (10:00～12:00) 健康相談 (13:30～15:30) 生け花 (13:30～15:30)	
23	金	隣保館館長・指導職員等合同研修会 健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
24	土	詩吟 (19:00～21:00)	
26	月	健康・太極拳教室 (14:00～15:30)	
27	火	茶道 (13:30～15:30)	
30	金	健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	

第176回 会館ミニ展示会

『大町会館生け花教室 新春生け花展』

◇日程 平成27年1月7日(水)～14日(水)

◇場所 大町会館 玄関ホール

◇提供者 生け花教室のみなさん

大町会館 だより 1月号

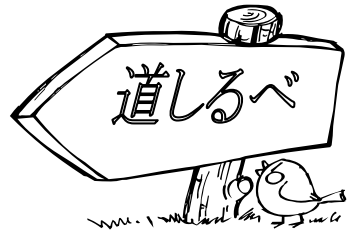
2015年1月 第176号
発行 西条市大町会館
西条市福武甲1644-1
TEL・FAX 55-5393
eメール
omachikaikan@saijo-city.jp

謹賀新年

本年も、さまざまな差別の解消に向けて取り組んでまいりますので、よろしくお願ひ申しあげます。
皆さま方にとりまして、佳き年となりますようお祈り申しあげます。

大町会館職員一同





「人権・同和教育」の“・”にこだわる

NPO 法人プロジェクト2008
理事 永井 克征

私は、人権・同和教育の“・”にこだわり続けてきたものです。この“・”は、「中心」あるいは「同格」の意味があると聞いています。先日、12月6日、7日に香川県高松市で開催された、第66回全国人権・同和教育研究大会に参加し、そのこだわりを更に大きくもちました。

私は、西条市立飯岡小学校が報告する分科会「思いを伝えて」～ハンセン病問題学習の取組を通して～に参加しました。「差別の現実に深く学ぶ」ことがいかに心を動かし、学びの原動力となるかを報告の柱とした、すばらしい実践報告でした。報告の後、会場から次のような質問がありました。

「この会は同和問題の解決のために、開かれているのではないのですか。それなのにハンセン病問題をなぜ取り扱うのですか」と。ハンセン病問題と同和問題。思えば、私もハンセン病問題と2007年に出会い、西条市出身の本田さん、松本さんのお話を聞くまで、真剣にこの問題に取り組むことはなかったというのが本音です。そして西条市がこの問題に取り組んでいなかったことも事実でありますし、お二人が頭を上げて、ふるさと西条に帰ることができなかったことも紛れもない事実です。「胸張ってお帰りができる西条にしていかなければ」この思いで仲間との歩みが始まりました。

そして、この問題を解決するためには、同和教育で学んだ手法を用い、この問題の解決に向けて、実践するしかない仲間と共に決意しました。差別の現実に深く学ぶために何度も大島青松園へ足を運び、お二人から話を聞き取り、ハンセン病問題の歴史を学習し、大島での歴史的事実を検証し、これらの人権の歴史を基礎として、この問題の不合理性や理不尽さを学んできました。そして、自分自身の無知・無関心を恥じるとともに、自分こそが差別者であることに気付かされました。

そして、この思いを何とか地域の皆に伝えなければとの思いで、仲間とともに、公民館や婦人会、そして学校への出前授業を通して子どもたちに訴え続け、ハンセン病問題を題材とした人権啓発劇を制作しました。

2008年の初演「ふるさと」をスタートに「里帰り」、「出発(たびだち)」、「舢先(へさき)の人」と2年に1本のペースで、全四作の上演を行い市民への啓発を行いました。今回報告のあった飯岡小学校の子どもたちは、今年上演の人権啓発劇「舢先(へさき)の人」に出演し、劇を通して自らの思いを語りました。しかし、劇にただ出演して、台詞を発したわけではありません。子どもたちは、私たちとおなじようにハンセン病問題の歴史を学び、島を訪れ、西条出身のお二人のお話を聞き、その学びを学校へ持ち帰り、友と話し合い、家庭の話題としました。だからこそ、自身の生活課題と結びつけることができ、家族について、友達について、そして自分自身について自然に湧き上がる思いを、自分の言葉で綴り訴えることができたのだと考えます。

今回の大会への参加を通して、部落問題を解決するために私たちは同和教育を推進してきましたが、このことはハンセン病問題の解決にも大きな力となったと確信します。

高松市の全体会場の正面には「第66回全国人権・同和教育研究大会」と大きく掲げていました。やはりここにも“・”にこだわり続けてきた仲間が集ったのです。そんな意義ある二日間でした。

第2回 健康教室



11月28日(金)、第2回健康教室が27名の参加により開催されました。

済生会西条病院のリハビリセンター室長 山内正雄先生をお迎えして、「腰痛予防の体操」について、お話と実技指導をしていただきました。人は地球の重力に対抗しながら、二本足で立ち歩くため、腰に大きな負担がかかり、腰痛を起こしやすくなります。

腰にかかる負担を少しでも減らすことで、ある程度予防することができるそうです

腰痛予防には、特定の筋肉の筋力強化とストレッチにより柔軟性を高めることが大切です。

また、この予防体操を継続することもポイントです。

「腰痛予防体操のやり方」は、大町会館にあります。みなさん、挑戦してみませんか!

各種講座・研修会等のご案内

ふれあい料理教室

身近な食材を使って、ヘルシークッキング!一緒に楽しく料理しませんか。

【日時】平成27年1月17日(土)
10:00~12:00

【場所】大町会館1階 調理実習室

【講師】池内 祥子 先生

【参加費】300円

【募集人員】10名

(定員になり次第締め切らせていただきます。)

人権かるた・お手玉大会

手づくりのかるたとお手玉で、小中学生や地域の方々と交流を深めたいと考えております。ぜひ、ご参加ください。

【日時】平成27年1月18日(日)
10:00~12:00

【場所】大町会館 2階大会議室

豪華(?)景品が当たるかも… お楽しみに!

人対協女性部・大町会館合同研修会

皆さんとともに、人権問題に対する正しい理解と認識を深めるよい機会にしたいと考えております。ぜひ、ご参加ください。

【日時】平成27年1月19日(月)
14:00~15:30

【場所】大町会館 2階大会議室

【講師】江戸 康敏 先生 (レインボープライド愛媛代表)

【内容】性的マイノリティの人権について

お申込み・お問い合わせは、大町会館(☎55-5393)まで



福滝義夫さん 作